

名古屋市 第5次 一般廃棄物処理基本計画

計画期間 / 平成 28 年度 ～ 平成 40 年度

Re
duce

Re
use

Re
cycle



NAGOYA

平成 28 年 3 月
名古屋市



シャチのジュンちゃん

はじめに

藤前干潟の埋立計画を断念し、「ごみ非常事態宣言」を発表してから 17 年以上が経過しました。

この間、徹底した分別・リサイクルの取り組みにより、ごみ処理量を 4 割、埋立量を 8 割削減するとともに、「ごみも資源も、元から減らす」発生抑制の取り組みにより、ごみと資源を合わせた総排出量も 2 割削減することができました。

これもひとえに、市民・事業者の皆様のご協力と地域役員の皆様の献身的なご尽力の賜物です。あらためて、この間の皆様のお力添えに心からお礼を申し上げます。

一方で、広報不足や分別区分変更等により、プラスチック製容器包装、紙製容器包装の資源分別率が低下しており、ごみ処理量は近年、62 万トン前後で推移し、横ばいの状況です。

新たに策定した「第 5 次一般廃棄物処理基本計画」では、「市民・事業者・行政が共に学び、共に行動し、持続可能な循環型都市をめざします。」を基本理念とし、ごみ処理量をピーク時から半減させる目標を掲げました。

ごみ非常事態宣言以降の大幅なごみ減量を支えた名古屋の財産である協働をベースに、市民の皆様、事業者の皆様とともに本計画を着実に進め、「なごやの環境」を持続可能な状態で次世代に引き継いでいきたいと思っております。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

平成 28 年 3 月

名古屋市

※ 「名古屋市一般廃棄物処理基本計画」は、「ごみ処理基本計画」と「し尿等処理基本計画」から構成されています。

第1部 ごみ処理基本計画

第1章 計画策定の趣旨

1 計画策定の目的	1
2 計画の位置づけ	2
3 計画期間	4

第2章 ごみ処理の現状

1 人口と世帯数等の推移	5
2 ごみ処理量等の推移	6
3 ごみと資源の内訳	8
4 ごみ処理体制	11
5 ごみ処理・資源収集等に伴うコスト	17
6 ごみ処理・資源収集等に伴う環境負荷	19

第3章 第4次一般廃棄物処理基本計画の総括

1 第4次一般廃棄物処理基本計画の総括	21
2 施策の実施状況	23
3 計画の進捗状況	29
4 現状を踏まえた課題の整理	33

第4章 将来予測

1 人口と世帯数の見通し	35
2 潜在排出量の将来推計	36

第5章 計画の基本理念と目標

1 基本理念	37
2 基本方針と目標値	38
3 品目別の主な取り組み内容	41

第6章 循環型都市実現に向けた施策

1 施策体系	43
2 循環型都市の実現に向けた施策	47
3 計画期間における取り組み	69

第2部 し尿等処理基本計画

第1章 策定にあたって	73
-------------	----

第2章 策定の基本方針	
1 処理区域内	73
2 処理区域外	73
3 計画期間	73

第3章 処理計画	
1 し尿等の処理量の将来予測	74
2 水洗化等普及促進	74
3 収集・運搬計画	75
4 処分計画	75

